

フィリピンを代表するアイランド・リゾートとして知られるセブ島。  
今、そのカジュアルなイメージが、変わりつつある。  
国内外のセレブリティがお忍びで通うほど。  
スタイリッシュで極上な、プライベート・ヴァカンスが待ち受ける。

## セブ島

# Cebu Island

水平線を望むアバカのプールサイド。  
3つのカバナはカップルのための特等席。  
夕暮れのマジックモーメントには  
キャンドルが灯り、美しい夜を迎える。



オープンエアのレストラン。  
朝と昼の開放的なムードから、  
優雅なるディナー時まで  
予約で埋まるほどの人気ぶり。

料理はカリフォルニア・キューゼース。  
地元生産者によるオーガニック野菜など  
シンプル&ヘルシーが身上。  
ジュシーなラムを使ったタジンPHP895。



元看護師という異色のセラピストたちによる  
トリートメントが秀逸なスパ。  
デトックス効果の高い海藻を使用した  
シーミネラルボディラップは  
75分・PHP3750。

## アバカ・ブティック・ リゾート+レストラン

Abacá Boutique Resort + Restaurant

わずか9室だけの  
ライフスタイル・リゾート

このリゾートがセブ島のスタン  
ダードを一気に変えた。

米国「ウルフギヤング・バック」  
など人気のレストランでの経験を持つ  
ツシエフ、ジェイソン・ハイアット  
氏と一流ホテルでの勤務経験を持つ  
アンナ夫人。この2人の若きカップ  
ルが同名のレストランを開業したの  
が2年前。オリジナリティあふれる  
料理はまたたく間に評判となり、国  
際的なカップルのもとには、噂を聞  
いたセレブリティたちが訪れる。そ  
んなゲストのために、夫妻がレス  
トランに隣接したシーフロントに昨  
年、開業したのがここ。わずか9部  
屋というプライベート感は、リゾー  
トを囲む熱帯のガーデンに足を踏み  
入れた時から始まる。  
ゲストルームはそれぞれインテリ  
アが異なる。コンセプトはコンテン  
ポラリーなデザイン性とフィリピン  
の伝統的な意匠の融合。地元素材  
を使い、ローカルな島々で見つけ出  
したアンティークを配した空間は、  
上質でスタイリッシュ。そこに、フ  
ルバトラーサービスによるフィリビ



アバカとはフィリピン原産の植物のこと。  
各ゲストルームには、そのアバカ製品など  
特注のインテリアが完璧な美しさで配される。

### DATA

Punta Engano Road, Mactan Island  
Lapu-Lapu City, 6015 Philippines  
☎ +63-32-495-3461  
URL = www.abacaresort.com  
客室数=9室  
料金=プールサイド・オーシャンフロント・  
スイートUS\$310、  
ペントハウス・オーシャンフロント・スイートUS\$350、  
ガーデン・プール・ヴィラUS\$490など  
\*現地への日本語での問い合わせ可能

ン・ホスピタリティのもてなしが加  
わる。1日1組のプライベートアイ  
ランド・クルージングなどエクスク  
ルージブな体験も用意され、今まで  
にない洗練されたヴァカンスが新し  
いセブ島の魅力を教えてくれる。

シービュー・プール・ヴィラのひとつ。

室内にはiMacが置かれ、無料のワイヤレス通信が整う。



# 最先端の 隠れトレンドは 社交派セブアノが お教えします。



**Anna Ido Hyatt**

アンナ・イド・ハイアット  
「アバカ・ブティック・リゾート+レストラン」オーナー  
オーストラリア国籍ながら日本語堪能な国際人。香港のリッツ・カールトン勤務などを経て、夫であるジェイソン・ハイアット氏とともにセブ島でのビジネスをスタート。社交的な性格と幅広い人脈とで、セブ島の次世代ソーシャライツとして地元コミュニティに積極的貢献する。

## ラグーナ・ガーデン・カフェ Laguna Garden Cafe

セブ島に数店舗持つフィリピン料理の高級レストラン。ガーデン・カフェが最も雰囲気がある。込み合うので予約は必須。手前から左にバンダン・チキンP HP205、キニラウPHP185、クリスピー・パタPHP320、カレカレPHP260。いずれも代表的な郷土料理。

### DATA

Garden Row 1, Biliran Road,  
Cebu Business Park, Cebu City, Philippines  
☎ +63-32-233-8600  
URL=http://cafelaguna.com  
営業 10:00~21:30 無休 要予約



アンナさんも注目する  
最先端スポットを、案内！  
セブ島は、夫ジェイソンが子供時代を過ごした場所。結婚する前から、何度も訪れてヴァカンスを楽しんでいます。  
セブ島のトレンドセッターたちは、40〜50人ほどいるのではないでしょう。か。実業家であったり、デザイナーやアーティストであったり、共通しているのは、みな、国際人としての感覚を持ちながらフィリピンらしいエレメンツ（要素）を大切に行っていること。私たちのレストランやリゾートもそう。スタイリッシュな雰囲気ですが、使われている素材や技術などは伝統的なもの。フィリピンの魅力を守りつつ、最先端のスタイルも併せ持つ。そういった新鮮なリゾートやダイニング、ショップなどが急速に増え始めています。彼らのクリエイティブティがセブ島の流行を牽引し始めたのです。  
こういった最先端のスポットは隠れていることが多いです。派手に宣伝もしないし、ガイドブックにも掲載されないのが、観光客の方はあまり知らないと思います。だから、ま

## ジョアンナ・ルリア

### Joanna Lhuillier

英国人デザイナー、ジョアンナ・ルリアの専門店。スワロフスキーのビーズをあしらったパーティーバッグが中心。写真、右は人気のシリーズ「ミニ・フラメンコ」のブラック×グレーPHP31800、左はクリスタル・ビーズを使った「ダリア」PHP24200。

### DATA

Punta Engano Road, Lapu-Lapu,  
Cebu 6015, Philippines  
(シャングリ・ラマクタン リゾート & スパセブ内)  
☎ +63-32-231-0288  
URL=www.jmlhuillier.com  
営業 9:00~22:00 無休



ずはお仕着せの現地ツアーに乗らず、ガイドブックも忘れて地元でセブアノ（セブの人々）に聞いてください。私のリゾートでは、そういった最新のおしゃれなスポットをゲストにテイルメイドで提供しています。チェックイン時に、滞在中にどういことがしたいのか。私たちが日頃、楽しんでいる場所、料理、アイテムなどをゲストの好みに応じてアレンジします。  
今回、紹介したカフェとショップもそのひとつ。クレア・トラベラー読者にお薦めしたい、私のお気に入りのスポット「ラグーナ・ガーデン・カフェ」は、「フィリピン料理ってなんだか油っこくて美味しそうじゃない」というイメージを覆す、洗練された料理が味わえる地元では大人気のレストラン。味だけではなくサービスも素晴らしいです。  
そして、オリジナルのバッグたちがとてもキュートな「ジョアンナ・ルリア」。英国やアメリカ、カリブなどでは人気のブランドですが、実はアジアではフィリピンでしか手に入りません。B級グルメからハイエンドのファッショントレンドまで。本場のセブ島の魅力をぜひ、満喫してください。